

智頭町では、次代を担う子どもたちが、健やかに生まれ育つための環境づくりを進めるべく、家庭・地域・企業・行政がそれぞれの立場で子育て環境づくりに取り組むための指針となる『次世代育成支援行動計画（後期）』（智頭町ホームページ掲載中）を平成22年3月策定しました。

子育てを応援します

子育て支援センター

子育て支援センターは、いつでも気軽に親子（祖父母と孫も）が立ち寄れるところです。子育て仲間同士が集まって話しをしたり、遊んだり、『子育てをともに楽しむ、仲間づくりの場』としてご利用ください。

子育て遊びの広場

親子で一緒に遊んだり、いろいろな遊びを体験して遊びの輪を広げます。
保護者同士の出会いや、情報交換など、子育ての輪が広がります。
開所時間 月～金 9:00～16:00

子育て講座

毎月講師を招いて、子育てに役立つ情報を提供します。

ふれあいサンデー

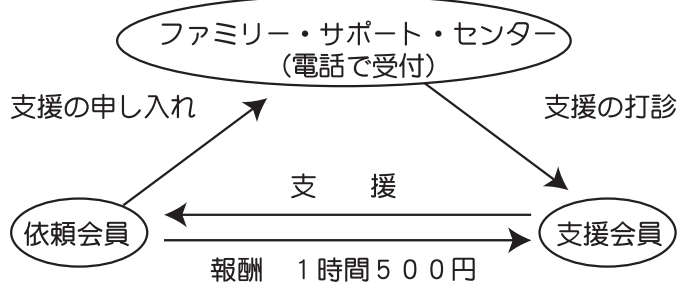
（日曜開所）
お父さんも一緒に子育てを楽しみましょう。
年4回（イベントを兼ねて）

子育て相談

『もしもし相談』・・・電話による相談（常時受付）
『ふれあい相談』・・・面談による相談（常時受付）
『のびっこ相談』・・・専門の相談員による相談（年4回）
養育支援家庭訪問員が未就園児のお宅を訪問します。子育てのこと、悩みや気になりなことなど、どんなことでもお気軽にご相談ください。

ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センターは、子育ての援助を受けたい方（依頼者）と援助ができる方（支援者）が会員となり、地域で子育てを助け合う活動です。



但し、土・日・祝日、軽い病気の時、時間外（午前7時まで、午後8時以降）は700円

智頭町に在住・在勤の方で0～概ね15才までのお子さんをお持ちの方

智頭町に在住の方で、健康で子ども好きの方

活動内容について

- ★保育所・放課後児童クラブ等の送迎
 - ★保育所の開始前や終了後の預かり
 - ★お子さんの軽い病気の預かり
 - ★冠婚葬祭・学校の行事の際の預かり
- その他ご相談ください！
サービス提供中の事故については活動保険が適用されます。

問合せ先 智頭町子育て支援センター、智頭町ファミリー・サポート・センター ☎ 75 - 0145

小学校統合検討委員会保護者部会だより（1）

平成22年2月5日発足した保護者部会での検討結果を、本紙で公開することにしてあります。保護者部会では、課題・項目別に小部会を設け、その中で検討して方針・結果を出し、保護者部会の承認を得ることとしてあります。出された方針・結果は最大限尊重され、最終的には町教育委員会・学校（校長会等）及び他の関係者を含めた協議会で検討され、決定されます。

先月27日の保護者部会で承認された内容は、次のとおりです。

検討項目「子どもの持ち物」

1. 通学時の服装について 【方針】 自由とする。
2. 通学靴の指定について 【方針】 自由とする。
3. 通学帽について 【方針】 自由とするが、普段から着用するよう学校側の指導を望む。
4. 通学カバンについて 【方針】 指定はしないが、ランドセルを推奨する。
5. 上履きについて 【方針】 Vシューズが望ましい。
6. 体操服について 【方針】 買い換えの時期に揃える。デザインは「小部会」で検討中。
7. 水着について 【方針】 買い換えの時期に揃え、デザインは黒か紺のスクール水着、帽子は白とする。
8. 名札について 【方針】 着用する。

以上が、第3回保護者部会で承認された事項です。次回の小部会では、「PTAの運営」、「放課後児童クラブ」について検討されます。



県内初の森林セラピー基地認定 基地名「みどりの風が吹く“疎開”のまち智頭」



キャッチフレーズ提案者



基地認定書を授与

智頭町が鳥取県内初の森林セラピー®基地として認定されたことを記念し、4月24日（土）、「森林セラピー基地「智頭町」認定記念イベント」がほのほのひだまりホールで開催され、来年度のグランドオープンに向けて機運を高めました。

今回のイベントは丸太で組んだオブジェや山野草、切り株などが飾られ、森をイメージした会場で行われました。

森林セラピー基地認定書授与式では、NPO法人森林セラピーソサエティ事務局長河野透氏から町長へ認定書が授与され「今回の認定は一つ星ですが、ここからがスタートです」と河野氏。木でつくられた温かみのある認定書とともに、新たな取り組みへのエールを頂きました。

続いて、智頭町森林セラピー基地キャッチフレーズが発表され「鳥取砂丘を育む源流の森」が選ばれました。このキャッチフレーズには、100件の応募があり、その中から、智頭町在住の山中栄子さんと鳥取市在住の林原みずきさんの提案が選ばれました。「このキャッチフレーズに誘われて、多くの方が智頭町の森で癒されてもらえる嬉しいうち」と山中さん。



町長から22名の森のガイドへ認定書を授与

森のガイド認定書授与式では、昨年9月から養成講座に応募した34名の受講生のうち、22名が智頭町森のガイドとしての第一歩を踏み出しました。

その後、河野事務局長から、生き生きとした人間性の回復を目的に森林セラピーは行われるということや森林セラピーをおとして得られる予防医療の効果など、住民の方々により理解していただけるよう、基調講演をしていただきました。最後に町長から知事に事業支援していただいた感謝の気持ちを述べ、続いて、



河野事務局長の講演

知事から、ガイドのみならず、町民の方々に向けて、激励の言葉をいただきました。

今回認定された森のガイドにより、グランドオープン後は、森林セラピーに訪れたみなさんを森の癒しの世界へご案内します。ガイドによって様々なセラピー体験をお楽しみいただけることでしょう。

いよいよ第一歩を踏み出した智頭町の森林セラピー。グランドオープンまでに課題はありますが、ご期待ください！